東京都立浅草高等学校　令和5年度　年間授業計画

教　　科：地理歴史　　科　　目：日本史Ｂ

対象学年　：第2～4学年

教科担当者：（月曜・木曜３４限：大熊）（月曜木曜７８限：大熊）（月曜・木曜９１０限：田邉）

使用教科書：（新選日本史Ｂ、東京書籍）

使用教材　：（自主作成プリント等）

単位数　4

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
４月	１、原始社会の生活と文化 ２、農耕社会の形成と大陸文化の摂取 ３、律令国家の形成と古代文化の展開 ４、摂関政治 ５、中世社会の成立	遺跡や遺物・文書など様々な歴史資料の特性に着目し、資料に基づいて歴史が叙述されていることなど歴史を考察する基本的方法を理解させ、歴史への関心を高める。 日本において律令体制が確立する過程や隋・唐など東アジア世界との関係に着目し、古代国家の形成と展開・文化の特色とその成立背景について考察させる。 　東アジア世界との関係の変化、荘園・公領の動きなどに着目させ、古代国家の推移・文化の特色とその成立背景について考察させる。 　武士の土地支配と公武関係、宋・元などとの関係・仏教の動向に着目して、中世国家の形成過程や社会の仕組み・文化の特色とその成立背景について考察させる。	定期考査、出席状況、平常時の取り組み、 宿題等の課題の提出状況などを総合的に評価し、単位認定を行う。	4
５月				16
６月				8
７月				12
８月				0
９月				12
１０月	６、武家社会の形成と東アジア ７、ヨーロッパ文化の接触と国内統一 ８、幕藩体制の成立 ９、近世社会の発達と町人文化 10、幕藩体制の動揺と庶民文化の発達	庶民の台頭と下克上、武家文化と公家文化のかかわりや庶民文化の萌芽に着目して、中世社会の多様な展開、文化の特色について考察させる。 　ヨーロッパ世界との接触・織豊政権と幕藩体制下の政治・経済基盤、身分制度の形成や儒学の役割に着目して、近世国家の形成過程とその特色や社会の仕組みについて考察させる。 　幕藩体制下の農業など諸産業や交通・技術の発展、町人文化の形成、学問・思想の動きに着目して、近世の都市や農山漁村における生活や文化の特色、幕藩体制の変容について考察させる。 　近代国家の形成と社会や文化の特色について、国際環境と関連付けて考察させる。		8
１１月				12
１２月				8
１月				16
２月				4
３月				0